

第1回 山口県がん地域連携の会 肺がんグループ会議

山口宇部医療センター／山口大学病院／都志見病院－かかりつけ医 意見交換会

日時：2016年10月22日(土) 16:00～17:30

会場：山口宇部医療センター 2階 大会議室

代表：国立病院機構 山口県宇部医療センター 院長 松本常男

共催：特定非営利活動法人 よりよい地域医療を応援する会

参加：医師 合計13名（参加者詳細は別箇所に記載）

山口宇部医療センター地域連携室 看護師 1名

特定非営利活動法人 よりよい地域医療を応援する会 合計5名

<連携かかりつけ医>

- ・藤田 岳史 藤田放射線科 (宇部)
- ・西垣内 一哉 西垣内放射線科 (宇部)
- ・伊藤 光佑 いとうクリニック (小野田)
- ・神徳 済 神徳内科 (山口)
- ・多田 利彦 多田内科呼吸器科 (山口)
- ・綿貫 篤志 わたぬきクリニック (萩)
- ・兼田 健一郎 かねた医院 (萩)

<拠点病院>

- ・松本 常男 山口宇部医療センター
- ・青江 啓介 山口宇部医療センター 呼吸器内科
- ・田尾 裕之 山口宇部医療センター 呼吸器外科
- ・小林 大河 山口大学病院 放射線科
- ・枝国 信貴 山口大学病院 呼吸器内科
- ・山本 達人 都志見病院 外科

山口宇部医療センター地域連携室 看護師 金子秀子

会議まとめ

・パスというツールを活用し、2人主治医制による診療を行うことで、患者さんの安心感になるかもしれないため、パスを活用していこうという意見にまとまった

・主治医とかかりつけ医で情報共有をより密に行うために、IC 内容も出来る限りパスに載せることで話がまとまった

・今後も半年に1回もしくは数ヵ月に1回の頻度で意見交換会 開催を検討することとなる

※目的：『対話』『コミュニケーション』のため

- ・かかりつけ医に抗がん剤内服の知識を習得していただくため
 - ※ユーエフティ、第2~3世代EGFR-TKI製剤 など
- ・進行期で行う注射剤治療のこともかかりつけ医に知っていただく
 - ※化学放射線療法やオプジーボなどの免疫療法治療薬
- ・山大 小林先生からの質問（採血データの件）に対しては NPO が調査を行い、後日に回答する
- ・実際にパスを主で使うことであろう宇部医療 C 外科に関しては、田尾先生と NPO 竹本で連絡を
 - 取り合い今年度中に“外科医師へのパス説明会”を行うことで合意
- ・その他 NPO としては、パスを知っていただくために参加かかりつけ医とその門前薬局での
 - 合同パス説明会やユーエフティ説明会なども開催したいと考えている
- ・他拠点病院への早期肺がんパスの周知徹底については、宇部医療 C 松本院長先生に相談しながら
 - NPO も出来る限りのお手伝いを行うこととする